

姫路版スマートシティ事業における戦略策定支援業務委託に係る 提案資料作成要領

1 提案資料の様式及び記載上の留意点

- (1) 応募のあった提案については、企画内容、実施体制、業務遂行スキル及び価格を重視した総合点により選定する。ついては、貴事業者の経験、アイデア、創意工夫あふれる提案や、調達仕様書で示す必須要件以外の事項であっても、本市にとって有益かつ魅力的な提案を積極的に行うこと。
- (2) 提案書及び提案見積書は、必ず本市指定の様式を使用すること。
- (3) 提案書は、A4横長横書き両面長辺綴じとする。
- (4) 提案者等の表記を記載した提案書（以下「提案書正本」という。）1部と、提案書正本のうち、提案者が特定できるような表示及び記載を削除した提案書（以下「提案書副本」という。）7部を作成すること。提案書副本において、提案者名を記述する場合は、参加資格確認通知書で指定する文字列を使用すること。
- (5) 提案書本文は、12ポイント以上のフォントで記載すること。
- (6) 提案書本文は、様式のとおりに1項目につき1ページ以内で記載することを基本とするが、不足する場合、1項目につき2ページ目まで作成しても差し支えない。この場合、適宜ページ番号（タイトル右側の通番）を修正すること。
- (7) 本市の提示する調達仕様書を全面的にコピーしたり、「調達仕様書のとおりに」といった記述に終始したりしないこと。
- (8) 日本語を用いて、提案内容が理解しやすいように、簡潔かつ分かりやすい表現で記述すること。
- (9) 提案見積書の金額は、日本円（1円単位）で、消費税及び地方消費税相当額を含む総額を記入すること。

2 提案資料記載事項

(1) 提案書（指定様式）

項目	記述内容
1 基本的な考え方等	
1-1 目標・ビジョンの理解	・ 本業務に取り組む上で、別添調達仕様書の「2 業務の概要」及び「3 前提条件」を踏まえ、本業務を通じて目指す姿（ビジョン）及び本業務において達成すべき目標について、提案者としての解釈を記述すること。
1-2 実施体制	・ 上記1-1を踏まえた上で、本業務の実施体制について、人員の配置、数、各人員の役割及び責任の所在を簡潔かつ明確に示すこと（ <u>担当者の個人名等の記述は不可。</u> ）。

	・ 本業務の一部を再委託することを予定している場合は、再委託先及び主な再委託内容を記述すること。なお、再委託する場合において、事前に書面により本市の承諾を得る必要がある。
1－3 業務従事予定者の実績	・ 本業務の従事予定者について、経営戦略策定業務経験の有無（令和2年4月1日以降5年以内のものとする。）やその内容、当該業務によって達成した成果を、可能な限り記述すること（<u>担当者の個人名等の記述は不可</u>。）。 ・ なお、記述にあたっては、本業務のマネジメントを担当する者は遺漏なく記述すること。
1－4 実施スケジュール	・ 上記1－1及び別添参考資料7に示す想定スケジュールを踏まえ、本業務実施におけるマスタスケジュールを記述すること。 ・ 記述にあたっては、別添調達仕様書における前提条件や成果物との関連性を考慮すること。
1－5 実績	・ ※経営戦略策定実績を簡潔に示すこと。 ※経営戦略…企業等が経営目的を達成するための全社的な戦略をいい、国や地方公共団体においては、全庁的なテーマ又は特定の政策分野に関して、行政目的を達成するために立案された戦略（戦略、計画、方針等、名称のいかんを問わない。）をいう。 ・ 令和2年4月1日以降に、完了又は公告日時点において3か月以上継続して履行中の経営戦略策定業務の履行実績のうち、契約金額が高い順に3業務分の事例を記載すること。 ・ 記載した実績については、履行実績を証するものとして、契約書及び仕様書の写しその他契約内容を確認できる書類を添付すること。 ただし、参加表明時に掲げた実績と同じものを記載する場合は、当該実績の挙証書類については省略しても差し支えない。
2 戦略策定支援業務	
1 業務内容	
2－1－1 現状分析の実施	・ 別添調達仕様書の「2 業務の概要」及び「3

	前提条件」を踏まえ、姫路版スマートシティ事業がターゲットとする市民のニーズ、インサイト、関心が高い事項等に係る現状の調査及び調査結果の分析方法を記述すること。なお、定量的調査だけではなく、追加で現状認識を深めるための有効な手法があれば積極的に提案すること。 ・ 上記の現状の調査及び調査結果の分析に関して、根拠及び得られる効果を明記すること。 ・ 上記の記述内容に関しては、提案者がこれまで実施した同様の業務事例を基に説明することが望ましい。 ・ 必要に応じ、構造化されたイメージ図や比較表を掲載する等、理解の一助とするための工夫を施すこと。
2－1－2 提供価値の仮説設定	・ 上記2－1－1の分析結果から、姫路版スマートシティ事業によって市民が享受する価値（提供価値）について、仮説設定を行うにあたって、基礎とする考え方や、有用と考えるフレームワーク等について、採用する根拠も含め、詳細に記述すること。 ・ 上記の記述内容に関しては、提案者がこれまで実施した同様の業務事例を基に説明することが望ましい。 ・ 必要に応じ、構造化されたイメージ図や比較表を掲載する等、理解の一助とするための工夫を施すこと。
2－1－3 提供価値の規定	・ 上記2－1－1及び2－1－2をもとに、姫路版スマートシティ事業が提供すべき価値を規定し、訴求すべき基本的な理念（ブランドコンセプト）を言語化するために、基礎とする考え方や有用と考えるフレームワーク等について、採用する根拠も含め、詳細に記述すること。 ・ 上記の記述内容に関しては、提案者がこれまで実施した同様の業務事例を基に説明することが望ましい。 ・ 単なるキャッチコピーやキャッチフレーズの策定にとどまる内容は評価しない。

	・ 必要に応じ、構造化されたイメージ図や比較表を掲載する等、理解の一助とするための工夫を施すこと。
2-1-4 提供価値具現化に向けた分野や事業の特定	・ 上記2-1-1から2-1-3をもとに、姫路版スマートシティ事業の提供価値を具現化するための分野や事業の特定にあたり、基礎とする考え方（どのような観点を重視するか等）や、ロジックツリーの有効な活用方法等について、根拠も含め、詳細に記述すること。 ・ 上記の記述内容に関しては、提案者がこれまで実施した同様の業務事例を基に説明することが望ましい。 ・ 必要に応じ、構造化されたイメージ図や比較表を掲載する等、理解の一助とするための工夫を施すこと。
2-1-5 ブランディング計画立案	・ 上記2-1-1から2-1-4をもとに、ブランディングを効果的に実施するための発信シナリオの作成及び計画の立案について、基礎とする考え方及びその根拠を詳細に記述すること。 ・ 上記の記述内容に関しては、提案者がこれまで実施した同様の業務事例を基に説明することが望ましい。 ・ 必要に応じ、構造化されたイメージ図や比較表を掲載する等、理解の一助とするための工夫を施すこと。
2 追加提案	
2-2-1 追加提案	・ 別添調達仕様書に指定した内容以外で、本業務の趣旨を踏まえた追加の提案（姫路版スマートシティ事業の戦略策定に資する有益なもの）があれば、詳細に記述すること。 ・ 見積書に記述した提案価格内で実現可能なものと別途費用を要するものとを明確に区別し、その旨を明記すること。 ・ 必要に応じ、構造化されたイメージ図や比較表を掲載する等、理解の一助とするための工夫を施すこと。
3 定例会議体の設置及びプロジェクトマネジメント業務	

3－1 定例会議及びプロジェクト マネジメント	・ 本業務を円滑に遂行するための定例会議体の設置方針及びプロジェクトマネジメントの方法について詳細に記述すること。
----------------------------	---

(2) 提案見積書（様式5）

項目	記述内容
1－1 事業費総額	・ 契約締結時から令和7年12月31日までの事業費（消費税及び地方消費税相当額を含む総額）を記述すること。 ・ なお、当該見積書には記載不要であるが、業務内容ごとに明細を求める場合があるため、準備しておくこと。

3 その他の留意事項

- (1) 別添調達仕様書に記載している事項は、原則として全て実現することを必須とするが、異なる方法等でその目的を実現させる場合は、その理由を付した上で記述すること。提案内容などに記述漏れがあった場合、評価が大幅に低くなることもあるので、本市の要求を実現できる提案内容を網羅的に記述すること。
- (2) 提案書に記載する事項のうち、提案書において「見積に含まれない。」と明記したもの以外は、見積費用の範囲内で実現可能なものとして判断する。